

特殊高所技術を用いた構造物点検技術普及事業 阪神高速道路・特殊高所技術 共同企業体(モロッコ国)

モロッコ国の開発ニーズ

- 数年以内に高速道路網がほぼ完成することから、建設フェーズから維持管理フェーズへの移行に備え、効率的で有効な維持管理手法の検討・導入が必要。

普及促進事業の内容

- 足場や高所作業車を使わずにロープや特殊器具を使用し、高所作業を行う技術。従来技術よりコストや安全面で優れるとして国交省で評価され、実績が認められている。
- 国営モロッコ高速道路会社を対象に、本邦での座学及び研修、現地での実習訓練を通じて提案技術の理解促進と技術移転を図るもの(技術交流に関する覚書締結済)。

提案企業の技術・製品



製品・技術名
特殊高所技術
(Ninja-tech)

事業のポイント

- ・ 現地人材の育成を核として技術普及、ビジネス展開を図る。
- ・ 対象を道路インフラから他のセクター、周辺国への拡大を図る。

モロッコ国側に期待される成果

- これまで困難であった箇所の点検が可能となり、インフラの安全性が向上する。
- インフラの維持管理技術の向上を通じ、同国の持続的な社会・経済発展へ寄与する。

日本企業側に期待される成果

現状

- 維持管理の必要性に対する認知不足により、同国における提案技術の普及が進んでいない。

今後

- 本事業の経験をもとに、海外事業の拡大が期待できる。
- 同国を機軸とし、アフリカ諸国への展開により課題解決へ貢献することが期待できる。